

2023年9月に開店した桜ノ宮店(大阪府大阪市)



第 69 期

報 告 書

2023年3月1日～2024年2月29日



株式  
会社

ライフコーポレーション

## 「第七次中期経営計画」の取り組みを加速させ、 「お客様からも社会からも従業員からも 信頼される日本一のスーパーマーケット」 を目指します。



代表取締役社長執行役員  
岩崎高治

### 当期の状況

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第69期事業年度の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、インフレの継続、円安の影響、ロシアによるウクライナ侵攻に加え中東情勢の緊迫化等により、先行き不透明な状況が継続しております。一方、新型コロナウイルスの感染症法上の分類変更や行動制限の撤廃に伴い国内の社会経済活動が正常化し、経済成長率は一部に足踏み状態がみられるものの底堅い状況にあり企業業績は概ね好調に推移しました。

当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、商品価格上昇により収益面では総じて好調に推移しましたが、人件費や各種コストの上昇等、企業運営を取り巻く環境は予断を許さない状況です。

### 「第七次中期経営計画」の取り組み状況

こうした経営環境のもと、当社グループは、経営理念・ビジョン・ライフらしさ宣言の実現に向け2030年度に当社が目指す姿を見据えて、「第七次中期経営計画」に当

連結会計年度より取り組んでおります。

第七次中期経営計画に基づく経営戦略推進の具体的な取り組みとしては、2023年7月にお客様向けスマホアプリを刷新し、さらに便利でお得な機能が追加され順調にユーザー数を増やしており、さらなる進化を目指してまいります。また、電子棚札を首都圏に続き近畿圏の店舗でも導入を開始しております。加えて2021年2月から日配品を対象として導入を開始したAI需要予測による発注自動化サービスを2024年2月より生鮮部門の発注にも範囲を広げ、作業軽減、業務効率化等を含め動きがいのある職場実現に向けた取り組みを着実に推進しております。

持続可能で豊かな社会の実現のための取り組みとして、既に一部店舗や近畿圏の物流センターで実施している、パッケージの破損や品質には問題がないものの社内ルール上は販売期限を迎えたこと等を理由に販売できなくなった商品を子ども食堂等へ寄付する活動を、2023年9月より首都圏物流センターでも開始するとともに、近畿圏では2024年1月より豊中市でも開始しました。また、持続可能な食品物流構築に向けた具体的取り組みを行う「首都圏SM物流研究会」を2023年3月に発足し、賛同する企業が2024年2月末時点で10社に拡大する中、その取り組みが高く評価され「第53回食品産業技術功労賞（サステナビリティ部門）」を受賞いたしました。加えて、天保山バイオガス発電設備が、一般財団法人新エネルギー財団主催の令和5年度新エネ大賞の導入活動部門において

新エネルギー財団会長賞を受賞いたしました。

2024年2月には、さらなる働き方改革の推進や生産性の向上等を目的に東京本社を台東区より品川区の品川シーサイドに移転しております。

新規店舗としては、2023年3月に宝塚中山寺店（兵庫県）、ビオラルパルコヤ上野店（東京都）、4月に川崎塚越店（神奈川県）、当社300店舗目となるセントラルスクエアらぼーと門真店（大阪府）、6月に梅島駅前店（東京都）、当社が初めて手掛ける「大型ビオラルカフェ」を併設したビオラル有明ガーデン店（東京都）、9月に桜ノ宮店（大阪府）、10月に勝どきミッド店（東京都）、11月に下目黒店（東京都）、2024年1月に阪神芦屋店（兵庫県）を出店し、1店舗を閉鎖しました。既存店舗では、大泉学園駅前店、毛馬店、東中野店、此花伝法店、杭全店、春日野道店、関目店、錦糸町駅前店、石津店の合計9店舗で「BIO-RAL（ビオラル）」商品や冷凍食品等の品揃えを拡充する改装を行いました。

### 当社グループの業績と今後

当社グループの業績におきましては、新規出店、ネットスーパーの拡大、「BIO-RAL（ビオラル）」等のプライベートブランド商品の強化、鮮度・おいしさを追求した商品施策等を実施した結果、営業収益は8,097億9百万円（前期比5.8%増）となりました。一方、販管費は、新規出店に伴う賃借料等の各種物件費の増加に加え、採用強化等に伴う人件費も増加しましたが、生産性の向上、コスト最適化の取り組みが計画以上の成果につながる中、将来に向けた積極的な投資を推進した結果、営業利益は241億18百万円（前期比26.0%増）、経常利益は249億48百万円（前期比24.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は169億38百万円（前期比27.1%増）となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が3,395億72百万円（前期比5.1%増）、一般食品部門3,496億72百万円（前期比6.7%増）、生活関連用品部門676億30百万円（前期比4.6%増）、衣料品部門231億53百万円（前期比0.7%増）となりました。

また、株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は27億49百万円（前期比6.7%増）、セグメント利益は3億82百万円（前期比15.2%増）となりました。今後の小売業界におきましては、金融資産の増加、賃金の上昇等が消費の下支えになるものの、物価高や人手不足は継続し、ドラッグ業態の食品拡大、ディスカウント業態の勢力拡大、ネット通販大手を含む業態を超えた生鮮食品分野への進出等、業界内の動きは激しくなっております。

このような環境の中、よりお客様に信頼される地域一番店を実現するために、さらなる飛躍に向け、2030年度に当社が目指す姿を見据えて、経営理念・ビジョン・ライフらしさ宣言の実現に向け当連結会計年度よりスタートした「第七次中期経営計画」を推進しております。

「第七次中期経営計画」におきまして、当社が取り組む主要なテーマは以下の3つです。

- ・人への投資～従業員の成長と従業員満足度向上によるモチベーションアップが、第七次中期経営計画を前進させ会社の成長につなげることを目指します。
- ・同質化競争からの脱却～シームレスにつながる便利なお買い物実現に向け、ライフにしかない「商品」「サービス」に磨きをかけつつ「ネット事業」を拡大し、お客様に快適な買い物体験を提供することを目指します。
- ・持続可能で豊かな社会の実現への貢献～「地域のライフライン」として、持続可能で豊かな社会のために必要な取り組み（環境負荷低減、地域社会への貢献等）を実施することを目指します。

また、3つのテーマを推進するにあたり、人手不足の状況でも第七次中期経営計画をやり遂げるための効率化推進及び第七次中期経営計画実現に向けた投資の原資を確保するため、『「カイゼン」の輪をつなぐ』のスローガンのもと全従業員が自ら「カイゼン」活動に取り組んでまいります。

以上に掲げた施策により、「お客様からも社会からも従業員からも信頼される」事業体として、企業価値の向上と持続的な成長を目指していく所存であります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

## 新規出店 NEW!

### 10店舗を新規出店

当期は2023年3月に宝塚中山寺店、ビオラルパルコヤ上野店、4月に川崎塚越店、セントラルスクエアらぼーと門真店、6月に梅島駅前店、ビオラル有明ガーデン店、9月に桜ノ宮店、10月に勝どきミッド店、11月に下目黒店、2024年1月に阪神芦屋店を新規出店いたしました。

#### NEW! 1 桜ノ宮店

大阪府大阪市(2023年9月 開店)

当店が位置する都島区内は、大阪市中心部へのアクセスの良さから、単身世帯や共働き世帯に人気で、人口が年々増加している地域です。お仕事や家事、育児で忙しい中でもお客様のくらしを応援できるよう、豊富な品揃えでお客様をお迎えいたします。

また、当店は屋上に太陽光発電設備を設置し、店舗の使用電力の一部として活用したり、基準一時エネルギー消費量を50%以上削減できる建物として「ZEB Ready認証」を取得するなど「持続可能で豊かな社会の実現」を目指した環境への取り組みも実施しております。

地域のお客様のくらしに便利なお買い物環境をご提供し、「いつでも・安心して・楽しくお買い物ができる」お店を目指します。

生鮮コーナーからも素材の味を活かしたおいしい惣菜をご提供



農業に配慮した有機農産物や関西近郊で採れた野菜の「直売広場」を展開

#### NEW! 2 勝どきミッド店

東京都中央区(2023年10月 開店)

中央区に初出店し、東京23区すべてに店舗を構えることとなりました。

当店が位置する「パークタワー勝どきミッド」は隣接する「パークタワー勝どきサウス」と合わせると首都圏最大規模となる総戸数2,786戸の複合型マンションです。勝どき周辺は2人世帯やお子様のいる3人世帯の割合が東京都の平均を上回っており、共働き世帯が多い地域のため、簡単・便利に時短がかなうミールキットや冷凍食品などを豊富に品揃えしております。また、東京湾岸エリアはバーベキュー施設が多いことから、バーベキューにぴったりの商品を取り揃えております。

バーベキューにぴったりの骨付きステーキやホルモンを品揃え



豊洲市場直送の新鮮な鮮魚を販売

## 既存店舗の改装 RENEWAL!

### 大型改装を9店舗実施

当期は2023年4月に大泉学園駅前店、6月に毛馬店、9月に東中野店、10月に此花伝法店、11月に杭全店、2024年2月に春日野道店、関目店、錦糸町駅前店、石津店を改装し、店舗の活性化を図りました。

#### RENEWAL! 1 東中野店

東京都中野区(2023年9月 改装)

1999年9月22日に開店した当店に、新店などで好評いただいているライフこだわりの「お店で作った新鮮サラダ」や新鮮なネタを使用した「うを鮭」コーナー、ローストビーフなどが並ぶ「ミートオードブル」コーナーなどを新たに導入し、お客様に「おいしい・ワクワク・ハッピー」をお届けいたします。また、より便利にお買い物をしていただくため、お買い物をしながら商品登録をすることでスムーズにお買い物ができる「ピピットセルフレジ」を導入いたしました。



#### RENEWAL! 2 此花伝法店

大阪府大阪市(2023年10月 改装)

当店は、古くからの街並みと再開発が進む地域が混在する此花区の東部に位置しています。店舗周辺は、戸建て住宅・集合住宅が広がり、ミドルファミリー層やシニア層のお客様に多くご来店いただいております。

今回の改装では、商品棚をリニューアルすることで、お惣菜やお肉を中心に商品の品揃えを拡充いたしました。また、ビオラルコーナーをはじめ、素材にこだわった「健康」に配慮した商品を新たに取り扱いいたしました。



#### RENEWAL! 3 春日野道店

兵庫県神戸市(2024年2月 改装)

当店は、神戸市中心部へのアクセスが良好な「春日野道」エリアに位置しています。店舗周辺は、人口・世帯数ともに年々増加している地域で、20~40代の単身・ファミリー世帯が多い地域です。

今回の改装では、食料品売り場を拡大し、地域のお客様のニーズにお応えした時短・簡便商品や品質にこだわった商品などの品揃えを拡充いたしました。また、2階のくらしの品・衣料品フロアも内装を一新したほか、フルセルフレジを増設し、スムーズなお会計を実現いたしました。



サステナビリティ



### 「新エネルギー財団会長賞」受賞

「令和5年度 新エネ大賞(主催：一般財団法人新エネルギー財団、後援：経済産業省)」の導入活動部門において、当社の天保山バイオガス発電設備が「食品加工工場から排出される食品残さを活用したバイオガス発電設備」として「新エネルギー財団会長賞」を受賞いたしました。

「新エネ大賞」は、1996年の開始以来、新エネルギーなどに係る機器の開発、設備などの導入、普及啓発、先進的なビジネスの取り組みを広く公募し、表彰を通じて新エネルギーなどの導入の促進を図ることを目的としているものです。



天保山バイオガス発電設備では、年間約4,380トンの食品廃棄物を削減し、年間の発電量は一般家庭約160世帯分の約70万kWhを見込んでおります。

### 「第53回食品産業技術功労賞(サステナビリティ部門)」受賞

当社を含む「首都圏SM物流研究会」の「持続可能な食品物流構築に向けた共同の取り組み」が「第53回食品産業技術功労賞(サステナビリティ部門)」を受賞いたしました。

「食品産業技術功労賞」とは、食品産業新聞社が全6部門(「商品・技術」「資材・機器・システム」「マーケティング」「国際」「サステナビリティ」「地域創生」)において、食品産業の発展に著しく貢献した技術及び商品などを開発した企業・団体を顕彰するものです。

### 食育活動

当社は、お客様と店舗がつながり、地域の皆様から信頼していただける店舗・企業を目指し、店舗や学校、オンラインなどで食育活動を実施しております。当連結会計年度は230校で食育授業を実施し、15,117名にご参加いただきました。また、株式会社カネカと共同で実施した「親子向けSDGs食育イベント」や、環境問題とその対策を学ぶ「ライフサステナツア」など、メーカー様とのイベント共催、サステナビリティイベントを25件開催し、694名にご参加いただきました。各イベントは親子イベントや自由研究テーマとしてもご好評いただきました。



食品廃棄削減



当社は、2030年度に目指す姿の定量目標に食品廃棄量50%削減(2017年度比)を定めております。目標の実現に向け当連結会計年度も様々な取り組みを実施いたしました。

### 子ども食堂への寄付

当社は、地域社会への貢献のため、子ども食堂への商品提供を拡大いたしました。パッケージの破損などにより販売できなくなった商品や、社内ルール上の販売期限を迎えたがまだ食べられる食品などを提供しております。

当連結会計年度は松戸総合物流センター、川崎総合物流センター、EC桜新町店と15店舗(東日暮里店、桜新町店、御所店、豊中市内の5店舗、京都市内の3店舗、八尾市内の4店舗)からの寄付活動を、地域の社会福祉協議会などを通じて開始いたしました。



### アップサイクル商品の開発

当社は、廃棄されていた食材を活用し付加価値を付けて新たな商品にするアップサイクル商品の開発を行っております。

カットフルーツを製造する際に廃棄されていたパインの芯から生まれたドライフルーツ、サラダチキンを製造する際に余ってしまったレバーを活用した「BIO-RAL 塩としぼり生姜だけでつくった鶏レバーの燻製」、お茶を選別する際に出てくる茎や粉などを活用した「BIO-RAL 一番摘み有機緑茶ティーバッグ」などの商品を開発、販売しております。



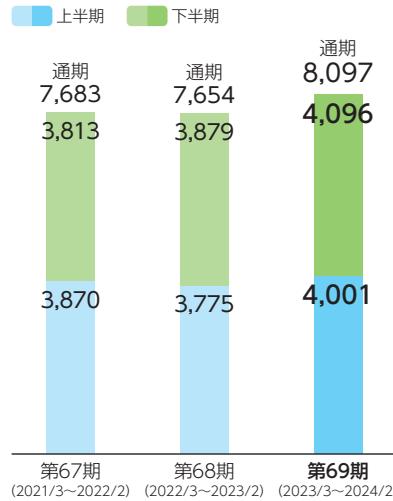
### プライベートブランド商品の賞味期限表示変更

当社は、プライベートブランド商品のうち、加工食品の賞味期限表示を「年月日」から「年月」へ随時変更しております。賞味期限表示においては、製造日から賞味期限までの期間が3カ月を超えるものは「年月」表示が認められており、表示方法を変更することで商品管理の効率化を図るとともに、日付管理によって発生していた食品廃棄の削減につなげてまいります。

# 連結決算の概要

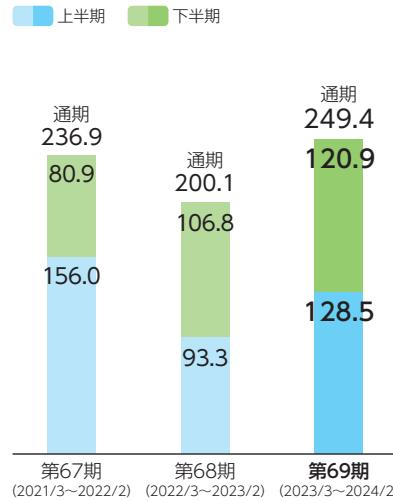
## 営業収益の推移

単位:億円 ※1億円未満切り捨て



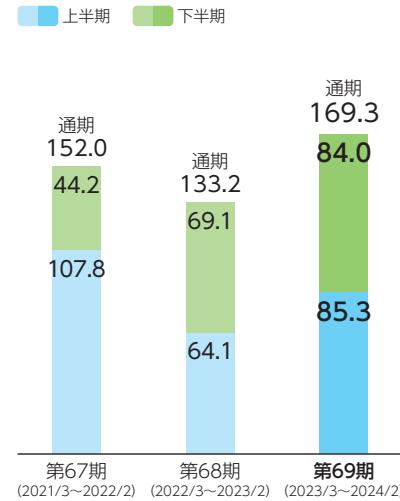
## 経常利益の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



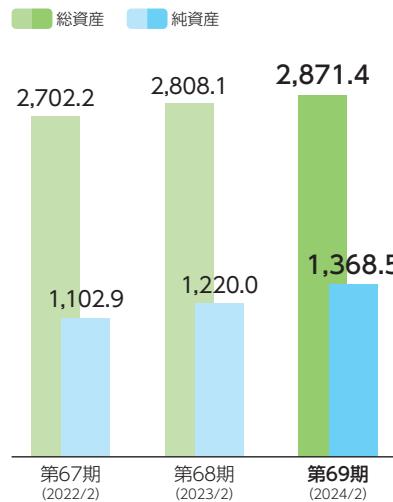
## 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



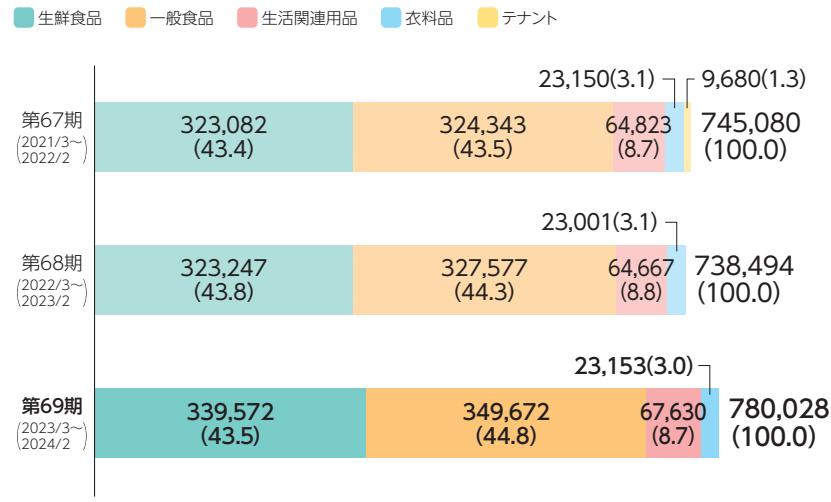
## 総資産・純資産の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



## 部門別売上高の推移

単位:百万円 ( )内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



※第68期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、収益の会計処理方法が異なるため、テナント売上高は記載しておりません。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

単位:百万円

	当連結会計年度 2024年2月29日現在	前連結会計年度 2023年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	82,849	80,490
固定資産	204,297	200,319
有形固定資産	156,315	155,880
無形固定資産	5,484	3,218
投資その他の資産	42,497	41,220
資産合計	287,146	280,810
<b>負債の部</b>		
流動負債	118,219	128,236
固定負債	32,071	30,571
負債合計	150,290	158,807
<b>純資産の部</b>		
株主資本	134,430	121,010
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	5,696	5,696
利益剰余金	122,560	109,147
自己株式	△ 3,831	△ 3,838
その他の包括利益累計額	2,425	992
その他有価証券評価差額金	881	588
土地再評価差額金	△ 1,154	△ 1,154
退職給付に係る調整累計額	2,698	1,558
純資産合計	136,855	122,002
負債純資産合計	287,146	280,810

## 連結損益計算書

単位:百万円

	当連結会計年度 2023年3月1日から 2024年2月29日まで	前連結会計年度 2022年3月1日から 2023年2月28日まで
売上高	780,028	738,494
売上原価	535,285	508,911
売上総利益	244,743	229,582
営業収入	29,681	26,931
営業総利益	274,424	256,514
販売費及び一般管理費	250,306	237,365
営業利益	24,118	19,148
営業外収益	1,073	1,134
営業外費用	242	268
経常利益	24,948	20,015
特別利益	0	3
特別損失	1,770	1,377
税金等調整前当期純利益	23,178	18,641
法人税、住民税及び事業税	6,787	4,868
法人税等調整額	△ 547	444
法人税等合計	6,239	5,313
当期純利益	16,938	13,327
親会社株主に帰属する当期純利益	16,938	13,327

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当連結会計年度 2023年3月1日から 2024年2月29日まで	前連結会計年度 2022年3月1日から 2023年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,700	23,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,357	△ 23,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 25,464	△ 142
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,121	△ 81
現金及び現金同等物の期首残高	9,327	9,409
現金及び現金同等物の期末残高	8,206	9,327

(注)連結財務諸表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 店舗一覧

## 近畿圏

### 大阪府 127店舗

豊中店	箕面店	関目店	大国町店	御幣島店	空堀店
塚本店	福泉店	庄内店	天神橋店	セントラルスクエア	玉出東店
岡町店	門真店	ビオラル韮店	太平寺店	西宮原店	Miniel西本町店
桃山台店	横堤店	喜連瓜破店	三津屋店	京橋店	安田諸口店
北野田店	江口店	吹田泉町店	セントラルスクエア	堺駅前店	箕面桜ヶ丘店
高石店	守口寺方店	新深江店	なんば店	玉造店	中崎駅前店
忠岡店	深江橋店	服部店	下寺店	セントラルスクエア	朝潮橋駅前店
豊里店	十三東店	野田店	出屋敷店	北畠店	堺インター店
城山台店	四天王寺店	志紀店	石津店	清水谷店	ピオラルエキマルシェ
恵我之荘店	長居店	此花伝法店	西天下茶屋店	大阪店	森ノ宮店
国分店	玉串店	寝屋川店	岸部店	セブンパーク	天美店
出来島店	住吉店	牧野店	加賀屋店	高殿店	枚方T-SITE店
滝谷店	都島高倉店	高槻城西店	久宝寺駅前店	羽曳野西浦店	守口滝井店
御崎店	生野林寺店	大仙店	土佐堀店	東淡路店	花園中央公園店
巽店	八尾竹淵店	豊津店	大淀中店	阿波座駅前店	初芝店
平野西脇店	菱江店	西大橋店	弁天町店	堺筋本町店	★セントラルスクエア
今里店	南津守店	香里園店	あびこ店	旭大宮店	★ららぽーと門真店
杭全店	崇禅寺店	新石切店	西田辺店	堂島大橋店	★桜ノ宮店
八尾店	本庄店	なかもず店	塩草店	寺田町駅前店	
和泉大宮店	御殿山店	毛馬店	太融寺店	八戸ノ里店	
高井田店	正雀店	三国橋店	東大阪長田店	鶴見今津北店	
泉尾店	新北島店	西九条店	昭和町駅前店	西淡路店	
百舌鳥店	歌島店	寝屋川黒原店	緑橋店	住吉山之内店	

### 兵庫県 19店舗

甲子園店	今津駅前店
武庫川店	本山店
福崎店	春日野道店
御影店	下山手店
尼崎大西店	須磨鷹取店
浜甲子園店	西宮北口店
西代店	夙川店
神戸駅前店	阪神鳴尾店
長田店	★宝塚中山寺店
	★阪神芦屋店

### 京都府 18店舗

寺田店	二条駅前店
男山店	北白川店
壬生店	セントラルスクエア
西京極店	西大路花屋町店
太秦店	川端東一条店
伏見深草店	智恵光院店
西七条店	四条烏丸店
梅津店	堀川北山店
宝ヶ池店	四条大宮店
西陣店	

### 奈良県 3店舗

御所店
大淀店
トナリエ大和高田店

## 167店舗

(2024年2月29日現在)

(注)★印の店舗は、2023年度新規出店であります。

## 首都圏

### 東京都 95店舗

板橋店	赤塚店	大泉学園駅前店	中野坂上店	ムスブ田町店
仲宿店	船堀店	六町駅前店	若松河田駅前店	桜新町店
笹塚店	前野町店	大崎百反通店	新桜台駅前店	本一色店
南台店	北赤羽店	大森中店	ココネリ練馬駅前店	コモレ四谷店
竹の塚店	東尾久店	扇橋駅前店	ポンテポルタ千住店	ビオラル丸井吉祥寺店
中目黒店	渋谷東店	江北駅前店	東五反田店	東日暮里店
瑞江店	中野駅前店	大谷田店	錦糸町駅前店	本郷三丁目駅前店
篠崎店	浅草店	奥戸店	新御徒町店	ビオラル下北沢駅前店
鹿骨店	武蔵小山店	神田和泉町店	品川御殿山店	セントラルスクエア
西大泉店	千川駅前店	南千住店	セントラルスクエア	恵比寿ガーデンプレイス店
府中中河原店	石神井公園店	奥戸街道店	押上駅前店	カメイドクロック店
深川猿江店	東向島店	大崎ニューシティ店	京急蒲田駅前店	ピオラル新宿マルチ店
平和台店	東中野店	葛飾白鳥店	西小岩店	西荻窪店
土支田店	アクトピア北赤羽店	菊川店	東砂店	豊洲店
葛飾鎌倉店	千歳烏山店	落合南長崎駅前店	鷺の木店	市谷薬王寺店
中野新井店	石神井台店	練馬中村北店	キテラタウン調布店	★ビオラルパルコヤ上野店
大森南店	水元店	目黒大橋店	氷川台店	★梅島駅前店
新大塚店	亀戸店	上池台店	東馬込店	★ビオラル有明ガーデン店
経堂店	幡ヶ谷店	西蒲田店	東府中店	★勝どきミッド店
			マチノマ大森店	★下目黒店

### 埼玉県 7店舗

北越谷店	吉川栄町店
指扇店	蕨駅前店
吉川駅前店	
新座店	
さいたま新都心店	

### 千葉県 5店舗

松戸二十世紀ヶ丘店
佐倉店
宮野木店
増尾店
市川国分店

### 神奈川県 31店舗

東有馬店	希望が丘店	宮内二丁目店
鶴見店	川崎京町店	戸塚汲沢店
高津新作店	相模原モール店	有馬五丁目店
川崎桜本店	相模原若松店	川崎大島店
川崎御幸店	大倉山店	鶴見下野谷町店
大口店	子母口店	青葉しらとり台店
宿河原店	相模大野駅前店	川崎ルフロン店
相模原駅ビル店	中原井田店	グランシップ大船駅前店
向ヶ丘遊園店	上鶴間店	溝口店
鎌倉大船モール店	宮崎台店	ピエラ蒔田店
		★川崎塚越店

(順不同)

合計 **305**店舗

# 会社情報

## 会社概要 (2024年2月29日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION
創業	1910年
設立	1956年10月24日
資本金	10,004,000,000円
従業員の状況 (単体)	人数:7,299名 平均年齢:40.8歳 平均勤続年数:15.3年
本店及び本社	本店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話(06)6150-6111(代) 東京本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番3号 電話(03)6717-2500(代)
グループ会社	株式会社ライフフィナンシャルサービス (クレジットカード、電子マネー事業)
役員一覧	※取締役社長執行役員 岩崎 高 治 取締役専務執行役員 森下 留 寿 取締役常務執行役員 角野 喬 取締役常務執行役員 河合 信 之 取締役 成田 恒 一 取締役 矢矧 晴 彦 取締役 河野 宏 子 取締役 片山 隆 常勤監査役 末吉 薫 監査役 眞木 光 夫 監査役 宮竹 直 子 監査役 塩野 光 二

(注)※は、代表取締役であります。

## 株式情報

### ○株式の状況

(2024年2月29日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	49,450,800株
株主数	7,313名

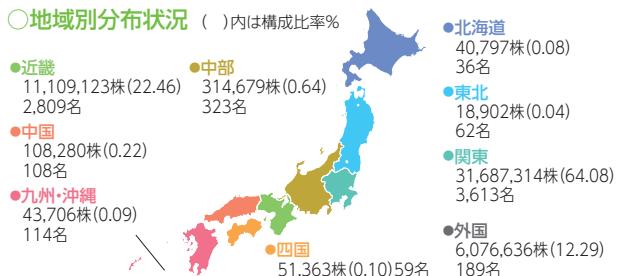
### ○大株主

株主名	持株数(株)
三菱商事株式会社	10,562,500
清信興産株式会社	5,382,000
公益財団法人ライフスポーツ財団	3,229,200
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,024,600
ライフ共栄会	2,327,912
三井住友信託銀行株式会社	2,264,000
農林中央金庫	1,400,276
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,081,200
住友生命保険相互会社	737,000

### ○所有者別分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(株)	構成比率(%)
金融機関	25	10,122,926	20.47
証券会社	25	499,387	1.01
その他の国内法人	331	24,201,318	48.94
外国法人等	206	6,079,148	12.29
個人・その他	6,725	6,108,990	12.36
自己株式	1	2,439,031	4.93
合計	7,313	49,450,800	100.00

### ○地域別分布状況 ( )内は構成比率%



## 単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

### 単元未満株式の買取りに関するお手続き

- 1 証券会社に口座を開設されている株主様  
証券会社に口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。
- 2 証券会社に口座を開設されていない株主様  
証券会社に口座に登録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座に登録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。

## 株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 5月

基準日 定時株主総会 2月末日  
期末配当金 2月末日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
中間配当金 8月31日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関  
東京千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先)  
〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎0120-782-031

受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

(インターネットホームページURL)

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法

電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。

[公告掲載アドレス] <http://www.lifecorp.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

単元株式数 100株

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやネットショップ、ネットスーパーなどのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧ください。ぜひご利用ください。



<http://www.lifecorp.jp/>